

Live car の準備完了までのご案内です。



Live car へご依頼頂いたあなたへ！

必要なご準備は、書類とお写真のみです！

Live carでは、車の登録者は売買成立後に欠陥が発見され虚偽の申告が発覚しますと内容により過失を問われ最悪の場合お車の購入に掛かった全費用を購入者に返金しなければならない場合があります。

法律上瑕疵による条項も定められておりますが、全ての中古車販売店でも公平に定められております。

『この事は、全てのお客様にお伝えしており、メーター改ざんであればそれを告知した上で販売を行います。あくまで Live car では現状での販売を行っておりますので査定に響く事はありません。』

『しっかりとしたスタンバイでトラブルはありませんのでご安心下さい。』

必要なご準備はわずか！

- ・自動車検車証(車検証) コピー
- ・免許証 コピー
- ・お写真(必ずフルカラーでお願いします。)
- ・データシート 1枚 (1-2 車両データの記録をお願い致します。)
- ・データシート 1枚 (2-2 車両データの記録をお願い致します。)

法律上販売権がある所有者確認とスムーズに名義変更を行う為の必要書類確認、車のデータ及びお写真が必要となっております。

ご不安な点は、お気軽にあなたの担当にお申し付け下さい。

いつまでも末永く

資金の有無に関わらずいつまでも車を楽しんで買える車屋さんを目指し続けます。

更に10万円でも高く売れる仕組みがある！

「プロも唸るスタンバイマニュアル！」

これからは、もっともっとお得に楽しめます。

■ スタンバイの方法をご紹介します。

Live car(ライブ・カー)では、少しでもお高く売却頂く為、ご紹介致しますものをご準備頂いております。

このスタンバイにて揃えて頂いたデータは、正式なデータとして使用致します。

そこで、より満足するご利用完了を頂く為にパソコンでのデータ制作が行えるようになりました。

スタンバイ方法は、以下のいずれかでも可能です。

- ・ 通常印刷後の記入(担当者と打ち合わせをしている場合)
- ・ パソコンでのデータ記入

特にお写真は、画質が良く美しく撮影されているものほど喜ばれます。

通常1000円ほどのインスタントカメラなどを使用する場合、スキャナなどで画像取得を行う場合、画質が落ちます。デジタルなど画素数が高いほど高額売却が可能なお写真が撮れます。

お写真は、正式なデータとする際、パソコン用のデータとなりますので、撮影する場合は、成約率が高画質なほど高くなる事から、パソコンで画像を取得出来るソフトが付いたデジカメをご利用になられる事をおすすめします。

デジカメは、画質は低いですが30万画素程度で画像がパソコンに取得出来るソフト付きのものが、インスタントカメラと同じ1,000円ほどでyahooオークションなどで売られています。

高画質ほど高評価ですが、お手持ちであれば十分です。

他の書類確認も全てパソコンにて行いますので、パソコンで制作出来ない部分は、こちらで正式なデータに変換させて頂いております。記入された文字の識別でのトラブル防止やデータ転送なども必要ですのでなるべくパソコンでのデータ作りが理想です。

あなたの担当者に準備頂く場合や、パソコンがなくデータの受渡す場合、お気軽に担当者にご相談下さい。

よろしくお願いします。

準備に入る前に必要な書類をご確認下さい。

必要な書類がない場合、再度再発行を行わないといけない場合などが出てきます。まずは、以下の書類をご確認下さい。

車を引き渡す時に必要な書類は？

- 1) 自動車検査証（一時抹消登録を行っている場合、一時抹消登録証）
- 2) 印鑑登録証明書
- 3) 自賠責保険証明書
- 4) 自動車納税証明書
- 5) 実印

- ・委任状（登録手続きで安心頂きお車に気分良くお乗り頂くためお願い致しております。）
- ・譲渡証明書（車の所有者が変わった場合、誰から誰に渡った車であるのかの証明書）

軽自動車、住所変更や戸籍が変わった場合などは別途必要書類が必要です。
係員が案内をします。

まずは以下のみを車の中にあるか確認頂ければ十分です。

1)～3) は、車内の車検証の収められたケースの中にあるか事前に確認しておくスムーズです。（通常車検証と共に収められています。）

残りの書類は、期間が定められておりますのでお引渡しが確実となった時にご準備頂きます。

この時点では、1)～3) の書類が間違いなく確認されれば問題はありません。

また不備な書類は、再発行を申請するだけですのでご安心下さい。

法律により定められた所定書類ですのでこの時点で確認のみお願いします。

免許証と車検証のコピーをご準備ください。

車の販売権の有無の所有者確認に車検証のコピーが必要です。
盗難車両や不正防止にも役立ちます。

「車検証 もしくは、登録識別情報等通知書のコピー」



左記が通常「車検証」と言われるものです。

コピー後、「COPY」の文字が現れる場合もありますが不正が行えないようにする処置です。

登録識別情報等通知書(旧 一時抹消登録証明書)は、一時抹消した場合必ず必要です。また紛失した場合の再発行はなされません。

所有者がローン会社名の場合や車屋さんなどの場合はお気軽にご相談下さい。

運転免許証のコピー



通常の運転免許証となります。

左記画像は、編集されておりますが、所有者ご本人様との確認を行わなければ、どこの車屋さんでもお取り扱いする事は出来ません。

必ず必要です。

悪用を気にされる場合、空いた空間と顔写真にかけて「Live car 所有者確認用」と画像編集ソフトなどで文字を加えて下さい。その他の印字を損なわないようにご注意下さい。

※ 注意 写真はサンプル用ですので氏名などを消しているだけです。

上記2枚を家庭用スキャナなどで画像として取得し印字が識別出来るものをお願いします。

お写真を撮影して下さい。

撮影は外観、内装、エンジンルームの「3通りのみ」です。せっかく高く売れるお車も汚れたままや室内にお荷物を積んだままだと台無し、洗車、室内清掃、簡単な身だしなみから！

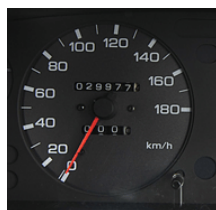
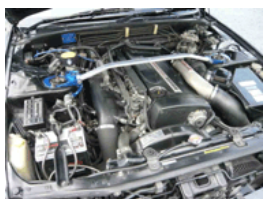
● フロント・リア廻り・サイドシルエット ご自慢のシルエットもベストです。



● 運転席・後部座席 シートの前倒しなどベストな撮影を行います。



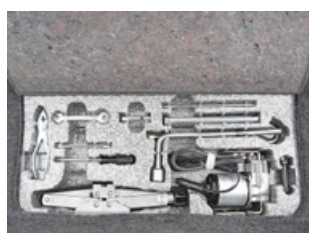
● エンジンルーム・ホイール メーター（走行距離） 傷など



● 傷やシートの染みなどに関しては必ず詳細な傷の位置の撮影を全て行います。



※ 車のポイントが高い専用の工具や備品、証明書などがある場合は撮影を行います。



※ 写真は、分かりやすく鮮明な画像で美しければ美しいほど高評価です。

【写真のリサイズ及びナンバープレートの編集】

PCに取得した車の画像をリサイズ

画像サイズを縦横比を固定し横幅640ピクセルサイズに変更して下さい。
パソコンで送る場合、画像サイズが大きいとデータが送れない場合もあります。

以下の専用フリーソフトダウンロードをご活用下さい。

フリーソフトJTrim

<http://www.woodybells.com/jtrim.html>

リサイズの方法は「youtube」でご確認頂けます。

<http://www.youtube.com/watch?v=H4R4q-d-tdA>

ナンバープレートを編集します。

上記の「JTrim」を使用し画像を開きクリックしドラッグすると枠ができます。これをナンバープレートに合わせ「加工」から「ガウスぼかし」を選択するとぼかしのレベル表示が出てきます。これを2～3に合わせOKをクリックするとナンバープレートの編集が行われます。

もしくは、お写真の撮影前にA4用紙をナンバープレートに貼り撮影を行う事も可能です。
他の編集方法でも可能ですが不要な画像を用いる事はお避け下さい。

ナンバープレートの編集義務はありませんが、ナンバープレートの公表によりプライバシーを気にされる方にはおすすめです。

これらの作業を担当と打ち合わせされている方は、特にこの限りではありません。

写真撮影の前に...

必要な写真は選考させていただきますので目安として20～35枚以内です。
また、撮影の際には、車をなるべく写真枠いっぱい撮影される事を推奨致します。

写真は車の命です。撮影前の内外装の清掃は怠らない事はとても大切です。

写真の撮影には...

カッコ良くグラフィックソフトなどで加工をしている写真を見かけますが Live car では、写真のグラフィック加工は禁止です。万が一写真の撮影がうまく行かない時などは、少しずつ角度を変え大量の写真の中から選ぶと便利です。

天候状況や、照明具合などでも若干変わります。

雨天時にワックスで水玉が出来ている分などは特に問題ありませんが、傷などの撮影で識別が難しい際には改めて撮影して下さい。

うまく行かない時などは、落ち着いて写真を取り直す事がおすすめです。

すぐに慣れます。

車のデータは...

データシート1-2 2-2 は、あなたの車を引き継ぎお渡しする為の大切なデータです。ですから、些細な傷に関してもご記入をお願いします。

Live car(ライブ・カー)では、わずかな傷でも修復販売する業販にも対応しておりますので査定にも影響なく販売先が修復などを試みますので虚偽の申告をする必要がありません。

逆に虚偽の申告をすればするほどペナルティーが科せられるとお心得下さい。
ご注意頂くのはこの程度です。

データシート 1-2 をご記入下さい。

1枚目のデータシートは、車の基本情報がメインです。あなたの基本情報等をご入力頂きます。

このデータシートは、パソコン入力で可能です。

【データシート 1-2 ご記入の注意】

基本は、車検証表記に平行しますのでとても記入が簡単です。理想価格で手放す為の基本情報にて Live car 専用のご記入となります。パソコンでのご記入の際には、必ず上書き保存するのを忘れないように注意下さい。

ご記入は、進行によりスムーズです。

【商品価格】	
Liv ecar で決定されたお見積もり価格をご記入下さい。	
販売価格	円
売却価格	円
【商品詳細】	
型式などは車検証に記載されている番号をお写し下さい。	
車名:	
車種:	
年式:	
色:	
グレード:	
型式:	
使用区分:	
走行距離:	
車検有効期限:	
排気量:	
点検整備記録簿:	
修復暦:	
オーナー:	
ディーラーフルオプション:	
フル装備:	
現在走行していますか?:	
断言ください。	

データ化を行って頂く事でトラブルを防止する確認を最速で行う事が出来ます。
正確にご記入をお願い致します。



とても簡単な作業です。困った時は、担当にお申し付け下さい。

データシート 2-2 をご記入下さい。

2枚目のデータシートは、お車の機関の状況や外装などのチェックとなり、あなたの車の現状をご記入頂きます。

このデータシートは、パソコン入力と手書きでも可能です。

【データシート 2-2 ご記入の注意】

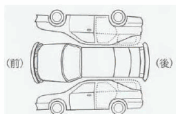
車の機関や機能の状態、傷などを細かに記録します。

パソコンご記入の場合には、必ず上書き保存するのを忘れないように注意下さい。

ご記入は、データシートの進行と
車の下部の状況や錆などを含みます。

Live car(ライブ・カー)データシート 2/2

内装系	機関	その他チェック
ステアリング	良	悪
シフト・ブレーキ	良	悪
オートマチック	良	悪
エアコンの吹き出し	良	悪
パワーウィンドウ	良	悪
パワーステアリング	良	悪
サンルーフ	良	悪
オーディオ	良	悪
シートベルト・エアバッグ	良	悪
その他		

外観チェック	A-前	B-左	C-右	D-後	E-上	F-下
						

輸入車のチェックポイント バンドル (良・悪) セミコン (良・悪) ディーラー () 走行中の電装 (良・悪)

※ お車に関する動作や正確な傷の位置を細かく記載します。後にデータに致しますので記号に合わせて記入ください。
※ 輸入車のチェックに関しては、輸入車のみです。
・ディーラー車とは日本正規輸入車でディーラー名 ・走行車とは別のルートにより輸入された外国車の新車が通常の走行車であるかを選択します。

チェック方法はデータシートで分かります。

2-1 と同じく車の状態を記録致します。コツは、1 部位ずつ角度を変えながら見て記録し一周し
上下確認ですぐに完了です。
正確にご記入のご協力をお願い致します。

パソコンでデータを送る場合...

データシートの原版そのものが編集出来る為、
とても簡単です。手書きの場合は、文字が明確
に認識出来るよう記入下さい。

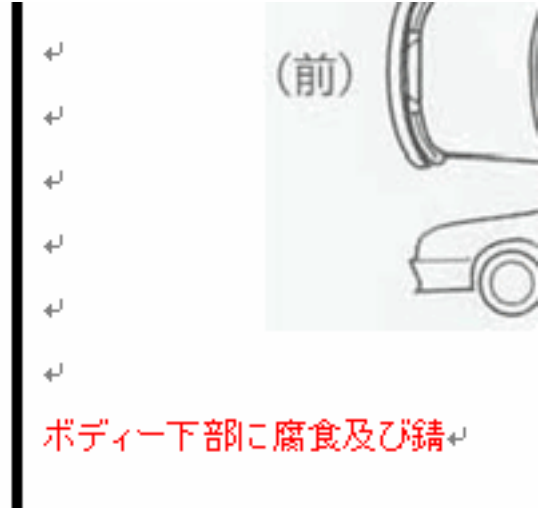
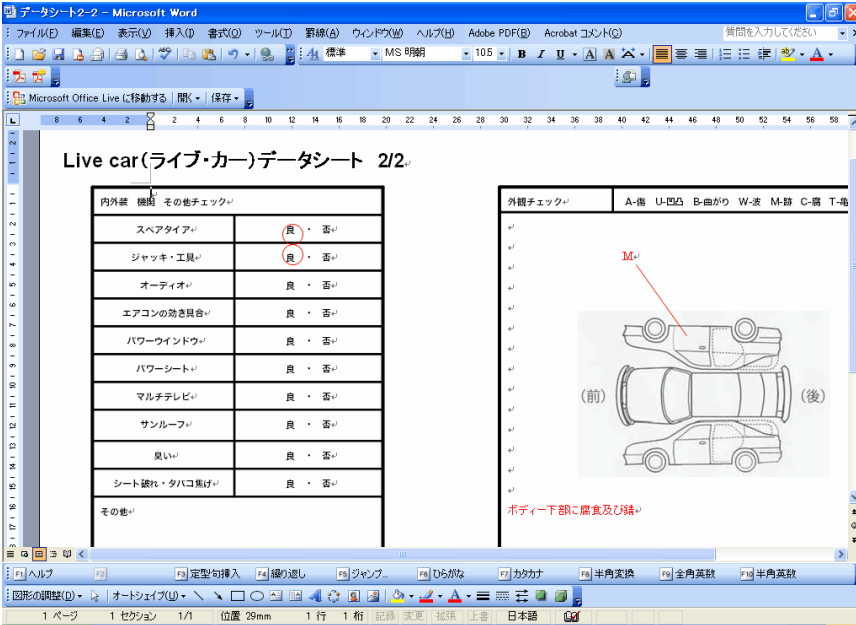


簡単な作業ですが見落としのないようご注意ください。

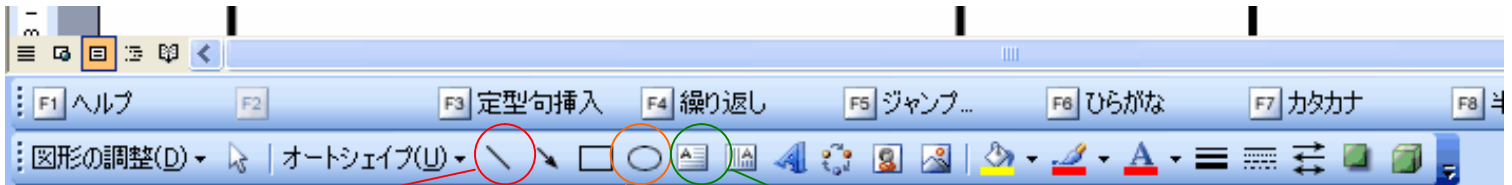
パソコンでの記入方法

データシートは、印刷後に手書き記入でも可能です。こちらではパソコンで編集頂く方法を簡単にご紹介します。

データシート1-2 は、メモ帳を開くとそのまま編集出来ます。 2-2 は、ワードなどのワープロソフトで編集出来ます。編集後は、必ず保存されて下さい。



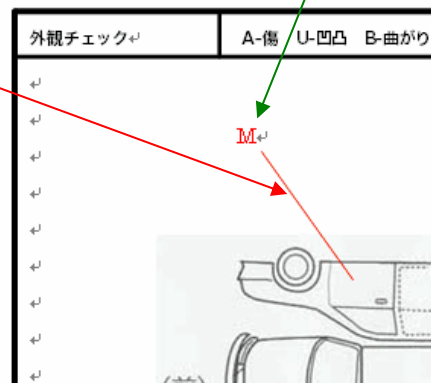
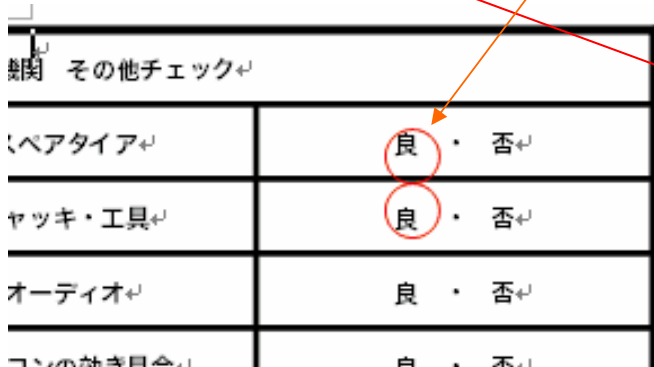
ご記入には、通常下部にあるツールを用います。



ラインが引けます。

チェックマークが出来ます。

自由な場所にテキスト
トが書けます。



制作データを担当者へ送る方法

手書きデータの場合で担当がいる場合、打合わせで手渡しが便利です。こちらではパソコンにてデータをお渡しする方法です。車検証、免許証の画像化したものやお写真、データシート2枚全てを新たに作成したフォルダに入れます。



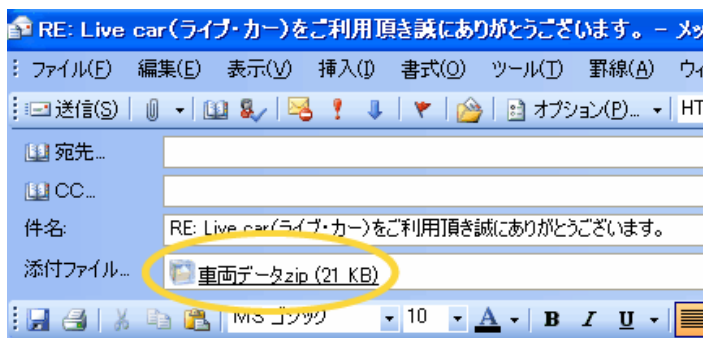
このままでは、メールに添付出来ませんので全てのデータを入れた上記フォルダをWindowsであれば「右クリック」し「圧縮」→「zip」を選択すると以下圧縮ファイルが出来ます。

圧縮ファイルが出来ない場合、以下フリーソフト Lhaplus をご利用下さい。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se169348.html>



上記は、Lhaplus を使用した場合の圧縮ファイル画像です。



まずは、「返信」→記入画面となり「挿入」→「ファイル」で、先程圧縮した「車データ」を選択するとフォルダが添付されます。

件名には、「車のデータです。」

担当のメールアドレス宛に送信します。

本文には、「よろしくご確認をお願いします。」と内容が分かれば十分です。送信後、「送信済みアイテム」で必ず確実に送信されたか確認して下さい。

必要データの完成までは？

別紙「データシートの記入方法」をご覧ください。

このデータシートの詳細の記入方法などが記載されています。

このスタンバイは、各担当者によって代行してもらえる場合があります。

このスタンバイ代行は、お名前や所在などを登録させて頂き正式にご依頼してある担当者をお願いする事が出来ます。

必要な代行費用は、担当者により異なり基本無料から、交通費がてら2000円までの料金を許可しております。

ご依頼した場合、各担当により金額が異なりますのでご確認ください。

各担当には、上記に定める料金以外の受渡しは一切行いません。

基本的にはご自身で行って頂ける簡単なものです。

このスタンバイでのデータは、最終的にはパソコン転送となりますので、手書き記入であなたの担当者にお渡しする事も可能ですが出来る限りパソコンでの入力にご協力下さい。

ご不審な点がある場合、資料にも記載しておりました「ネットダイヤル」をご利用下さい。

ネットダイヤルとは、マナーアップに努める Live car(ライブ・カー) 全ての担当を管理し不振な点や直接被害を通告出来、代表でもある 古賀 一博 に直接訴える事が出来るメールダイヤルです。

info@livecarjpn.info

スタンバイ代行のご利用は、あなたの担当にお声をお掛け下さい。

完成したデータの引き渡し先は？

完成されたデータは送信が完了して全てが完了です。

制作されたメール送信が可能なデータは、あなたの担当者かもしくは直接本部へ送信する方法があります。

あなたの担当者がいる場合！

事前確認の上にメール送信など出来る連絡先へ、もしくは手書きなどでデータを制作する約束を行っている場合には、その担当者へデータを渡しますと担当者が快くネット送信用データに変換して本部へ転送してくれます。

直接、販売担当会社に送る事が可能です！

パソコンで作られたデータであれば直接転送で行えます。

転送先のメールアドレスは下記となります。

●●●●@●●●●●●●●

データが大きくて転送できない場合！

Firepostというファイル転送サービスがあります。

<http://file-post.net/ja/fp8/>

上記メールアドレス宛てに必要な事項を記入されてから送信します。
直感的にご利用頂けるのでとても簡単で大変便利なサービスです。

あなたの担当者と既に打ち合わせを行っている場合などは、その指示に従い快くしっかりと準備を行い完了までご協力ください。

ご利用の際のご注意

ご説明させて頂きましたご利用規約や自動車売買契約書の各事項を遵守して頂く事は、トラブルの防止と共にお互いの気分の良いご利用の完了までを行えます。

全てのスタンバイが終わり送信まで完了すると
Live car(ライブ・カー)より確認の電話連絡があります。

ご利用中は、

- ・車に異常がありました際には、多少に関わらず必ず申請下さい。
- ・価格変更を行う場合には申請を怠らないようにして下さい。
- ・ご利用規約のルールを良くご確認下さい。

ご利用中車の状態に走行距離や車検など変化があった場合のデータの変更申請など、その旨お伝えください。

申請にご注意頂ければ特にトラブルはありません。

これらの事で、

大きなトラブルや膨大な料金が発生する事は一切ありませんのでご安心下さい。

担当者への申請の場合、本部より確認がある場合があります。

申請内容により電話連絡での確認をする場合がありますのでご協力お願いします。

スタンバイ完了後の流れ...

本部よりお電話で開始をお伝えさせて頂くとあとはお待ち頂くだけです。

開始から完了まで本部がナビゲート致します。ご不明な点がございましたら、あなたの担当にいつでもご連絡下さい。

担当者が責任を持ち最後までしっかりと対応させて頂きます。

車の引渡しが確実となりましたら **お車を引き渡す時に必要な書類は？** の項で紹介させて頂きました全ての書類を揃えて頂き車の引渡し準備を速やかに行って下さい。
お引き渡し時には、再度係員から必要書類の案内がありますので安心です。

お引渡しまでお車は大事にされて下さい。

また、ご利用完了の際、車のお引渡しや必要書類のご案内、ご指定するお見積価格のお振込先のご案内などをナビゲートさせて頂きます。

その際には、快く準備をお願いします。

お引渡しの際、お振込先などをも伺いますので事前に銀行口座のご準備をお願いします。

利用期間は、基本的に2週間で売れるか売れないかが分かり、価格調整などを行うスタンスを取らせて頂き、3か月間を区切りとしております。

万全を期しておりますが手放す価格が高額な場合、お時間がかかる場合があります。

3か月後は、キャンセルか価格を下げて頂く事で継続でご利用頂けます。

またその際にご利用料金も別途発生するような事はございません。

事前に価格をしっかりとご検討する事を推奨します。

上記の場合しっかりと価格変更などをお伝え下さい。

ご協力お願い致します。

作業時間はごくわずか。

この準備に慣れると今後毎回お得なご利用がスムーズです。

Live car(ライブ・カー)の出現で、今後ご利用頻度が加速します。

次のお気に入りが見つかった時も、更に高級車に乗りたい時も、お気に召さない時にまで、沢山お手持ちのご資金を大切に数多くの車を差額のみで楽しめます。

ご不明な点や分からない事がございましたら、お気軽に Live car(ライブ・カー)もしくは、ご紹介を受けたあなたの担当にお気軽にお声をお掛け下さい。

Live car(ライブ・カー)は、全国対応で事業を行っております。

あなたの担当は？

名前

連絡先(電話、メールアドレス)

Live car(ライブ・カー)では、お申し込み頂いた各担当にて引き続き対応出来るようになっております。担当者のご連絡先を大切に保管されて下さい。

※ 通常担当者がある場合、名刺をお渡しするようになっており連絡先が分かります。

お客様のお車は、
Live car 本部、担当共々全ての責任を持ち誠意を持ち対応させて頂きます。

Live car は、最後まで全力で親切に対応し頑張らせて頂く事をお約束します。